

【教育目標】英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和3年 12月24日 発行 第41号 発行者:中野区立中野中学校

心を磨かなあかん

今月7日、丸谷明夫先生が亡くなられた。大阪府立淀川工科高等学校（以下淀工）吹奏楽部を「吹奏楽の甲子園」と称される全日本吹奏楽コンクールに最多の41回出場、32回金賞という全国屈指の実力校に育て上げた名指導者だった。丸谷先生を偲び、7年前に録画しておいた淀工吹奏楽部のドキュメンタリー番組を再視聴した。以下、その内容である。

淀工吹奏楽部には全校生徒の3分の1に相当する200名の部員が所属し、半数は高校生になって吹奏楽を始めた初心者だ。部員は厳しい練習に打ち込み、8月の関西吹奏楽コンクールに臨んだ。審査結果で「ゴールド金賞」となり、関西地区500校の代表として『吹奏楽の甲子園』への出場を決める。部員は嬉しさで大喜びするが、対照的に顧問の丸谷先生に笑顔はない。コンクール後のミーティングで先生は、「お前らホンマにアホや！ 泣いている他の学校の生徒のことを考えたことがあるのか！」と周りを顧みずに大騒ぎをしていた部員たちの配慮のなさを叱る。そしてこう続ける。

「大切なことはコンクールで優勝することやない。人が来た時にそっと椅子を出したり、落ちていたゴミをさりげなく拾う気遣いなんや。そうした一人一人の気遣いが結集していい音楽が生まれるんや」

番組はその後、息の詰まるような練習光景、路上生活者の多い地域の公園での定期演奏会の場面、代表メンバー決定オーディションでの部員の心の葛藤を追う。そして、各地区の激戦を勝ち抜いた全国29校が出場する全日本吹奏楽コンクール当日を迎える。

本番直前、部員は控室で思い描いた音を表現するため自分たちで考えた歌を歌った後にステージへ移動。ホールを埋め尽くした3000人の視線がステージの淀工部員に注がれる。一方、部員は身じろぎもせず遙か遠くの一点を見つめる。やがて、丸谷先生の指揮棒が振られると静まりかえった会場に淀工の演奏が流れる。演奏している部員たちは、実に楽しそうだ。一方、人数規定でステージに上がれない部員は客席で固唾を呑み、祈る思いで仲間の演奏を聴く。妥協を許さない厳しい練習で磨かれた「淀工サウンド」がホール全体に拡散する。演奏後、客席から万雷の拍手が送られる。

成績発表——。「大阪府立淀川工科高等学校『ゴールド金賞！』」のアナウンス。部長に賞状が授与されると、淀工部員は皆一様に下を向き、黙って涙を流す。

「今回は、関西大会の時のように大騒ぎをせず、静かに喜びをかみしめます」のナレーションが胸を締め付ける。

最後、丸谷先生がこんなことを話されていた。
「吹奏楽は思っていることを音で表現する。自分の心がそのまま音に出る。だから心を磨かなあかん」

丸谷先生のご冥福をお祈り申しあげるとともに、私たちも人として心を磨くよう努めなければならぬと思う。

では、皆さん、どうぞ良い年をお迎えください。



びわ湖大津秋の音楽祭のポスター

2年 職場訪問学習

11月25日(木)午後、2年生で例年実施している職場体験に代わり、職場訪問を実施しました。当日の訪問に向けて、9月から事前指導を行い、生徒たちは様々な職業を知ることや自己理解、訪問のマナーなどについて学習してきました。

当日は、受入にご協力いただいた事業所へグループで訪問し、働く喜びや苦勞などを直接聞くことができ、自らの将来設計を考える上でよい機会となりました。

ご協力いただいた事業所の皆様に感謝申し上げます。

ご協力いただいた事業所

オリンピック高円寺店	サミットストア鍋屋横丁店	サミットストア東中野店
JR東日本 中野駅	セブンイレブン中野桃園店	TAC サンプラザスポーツスペース
TAC中野	中野区伝統工芸保存会の皆様	中野区立桃花小学校
中野区立ひがしなかの幼稚園	中野区立平和の森小学校	中野区立桃園第二小学校
なかみなみコスモ保育園	野方警察署	野方消防署
野方青果	パティスリーレザネフォール中野店	パパブブレ中野店
ピオニイ保育園	洋服の青山 中野本店	ロイヤルホスト中野店

2年 歯科講話

12月2日(木)に2年生を対象に歯科講話を実施しました。当日は学校医の岡先生を講師にお招きし、歯の治療に関する歴史や虫歯の写真、虫歯にならないための歯磨きの仕方など説明していただきました。生徒たちは虫歯の写真に驚くとともに、歯磨きをしっかりと歯を大切にしよう意識を改めることができました。



全学年 落ち葉掃き活動

11月26日(金)と12月2日(木)の放課後に、「落ち葉掃き」が行われました。事前に生徒会から呼びかけがあり、当日は、生徒会役員や美化委員をはじめ、活動に協力してくれたボランティアの生徒たち延べ100名以上が参加しました。学校とその周辺の清掃活動に取り組んだことで、地域の美化に努め、地域を大切にする気持ちをもつことができました。



1年 働く人の話を聞く会

11月30日(火)に1年生を対象として「働く人の話を聞く会」を実施しました。「人はなぜ働くのか」、「働くこととはどんなことか」について考えてもらえるよう、区内の経営者の方を講師としてお招きし、生徒たちに熱く語っていただきました。

当日の講師の皆様

樫本 学様(㈱クラルス)
高山 怜士様(㈱スペース)
川村 太郎様(㈱広島屋)
田口 善彦様(㈱カレア)
上原 勲様(㈱川越屋)
本田 恵一様(㈱アイ・ビー・ビジョン)
新井 建喜様(㈱武蔵野建設産業)



連携小学校 部活動体験

小中連携教育

11月26日(金), 29日(月), 12月2日(月)の3日間、連携小学校の6年児童を対象に部活動体験を実施しました。例年9月のオープンキャンパスで実施していましたが、感染症対応に伴い、延期となっていました。当日は30分程度と短い時間でしたが、中学生と一緒に体験することで、来年から始まる中学校生活に期待をもってくれたようです。



【美術部】



【卓球部】



【バレーボール部】



【サッカー部】



【家庭科部】

生徒会 意見交流会 ~Google Meetによるオンライン交流会~

11月27日(土)に、区立中学校の生徒会役員による意見交流会がオンラインで開催されました。当日は、7名の生徒会役員が4つの分科会に分かれ、生徒会活動の取組や課題、学校生活の充実に向けた各校の取組などについて議論が交わされました。

参加した生徒会役員は、他校の取組を知ることで、これからの生徒会活動をより活発にしていきたい、と決意を新たにすることができました。



1年 コミュニケーション教育

12月7日(火)、13日(月)、21日(火)の3日間、1年生を対象に芸術体験・演劇体験を通じたコミュニケーション活動に取り組みました。当日は、オフィスエルアールの皆様を講師としてお招きし、自分の良さや個性の発見、相手の立場に立って物事を考えることなど、人との関わりで大切なことについて学びました。回を重ねるごとに緊張もとけ、生徒たちは意欲的に取り組んでいました。



3年 SDGs 講演会

12月17日(金)に、3年生を対象とした講演会を実施しました。当日はアフリカ支援を循環型ビジネスモデルで取り組んでいる銅冶 勇人氏を講師としてお招きし、アフリカの現状や具体的な活動内容の説明、「アフリカのこの状況を、みんなだったらどう解決するのか」というワークショップをしていただきました。

アフリカ支援を「教育・雇用・健康」の3本柱で行っていることに、生徒たちは興味深く聞くことができ、将来の生き方につなげる機会となったようです。



全部大切な活動だけど、私は一番緊急性が高い活動を応援したい

2年 寄付の教室

12月17日(金)に、2年生を対象とした「寄付の教室」を実施しました。当日は東京中野ライオンズクラブの後援を得て、日本ファンドレイジング協会の皆様を講師にお招きし、寄付を通じて自分らしい社会への関わり方を考えました。様々な支援活動の説明を聞いた後、1人1000円の模擬紙幣を使って寄付先を選び、選んだ理由を発表し合いました。互いの意見を聞くことで、自ら考え行動するきっかけが作れたようです。



自分の寄付で同じ世代の子を助けたい



生徒の活躍

今年もたくさんの活躍がありました

★バドミントン部
ブロック大会
女子ダブルス 3位 秦・藤村ペア

都大会出場

★全国中学生人権作文コンテスト東京都大会
作文委員会賞 2年 本橋
中野地区人権擁護委員会賞 2年 沖山

★中学生の税についての作文
東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞 3年 大駒
中野納税貯蓄組合連合会会長賞 3年 佐々木

教育活動休止日の実施について

教職員の働き方改革の推進のため、12月28日(火)は教育活動休止日(補習授業や部活動等を実施しない日)としています。また、12月28日(火)から1月3日(月)までの間は校内への立入はできませんのでご注意ください。

なお、12月28日から1月3日までの間に緊急の連絡を取る必要がある場合は、以下の校務用携帯電話または関係諸機関にお電話していただくようお願いいたします。

【学校関係】

- ・校務用(副校長) 070-3245-1588
- ・中野区教育センター 03-5937-3083
- ・中野区教育委員会指導室 03-3228-5589

【防犯・安全】

- ・野方警察署 03-3386-0110
- ・中野警察署 03-5925-0110

【発熱時】東京都発熱相談センター03-5320-4592